

利用団体責任者 様

セミナーパーク 施設課

施設利用にあたってのお願い

施設の利用にあたりましては、下記の事項を徹底いただきますとともに、利用者の皆様へ事前の周知について、よろしくお願ひします。

なお、利用後には、「施設利用時の感染防止策チェックリスト」(添付ファイル1参照)を受付窓口に提出いただきますよう併せてお願ひします。

記

1 参加の見合わせ

主催者や講師等も含めて、次に該当する場合には参加を見合わせてください。

- (1) 発熱(37.5度以上)、咳、咽頭痛などの症状がある場合
- (2) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- (3) 新型コロナウイルス感染症の陽性とされた者との濃厚接触がある場合
- (4) 過去5日以内に政府の入国制限対象地域への渡航歴又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- (5) 緊急事態宣言の対象地域からの参加(過去5日以内に対象地域を訪問した場合も含む。)

2 施設利用にあたっての留意事項

(1) 検温の実施と参加者名簿の作成

各利用団体で体温計を持参の上、主催者、講師等も含めて利用前に検温を実施するとともに、感染者が確認された場合に備えて、参加者名簿(添付ファイル2参照)を作成してください。

また、接触確認アプリ(COCoA)の積極的な活用(ダウンロード)もお願ひします。

(2) 身体的距離の確保

人との間隔は、できるだけ2m(最低1m)空けてください。

(3) アルコール消毒等の励行

入室、退室にあたっては、こまめな手洗いやアルコール消毒を励行してください。

(4) マスクの着用

施設内では、講師や説明者も含めて、マスクを着用してください。

(5) 大声での会話、声援等の禁止

大声での会話や声援等をしないよう、注意を喚起してください。

(6) 定期的な換気

概ね1時間に2回以上、入口のドアや窓を開けて、室内の換気に努めてください。

(7) 3密の回避

受付時や休憩時間等では、動線の確保等に留意し、3密の回避に努めてください。特に、食事の際は、対面での食事や大皿で取り分けるなどは避けてください。

(8) その他

ア 参加中に発熱等が発症した場合には、発症者の参加を取りやめるとともに、状況を施設課(管理棟受付窓口;083-987-1410)まで連絡してください。

イ 宿泊施設を利用される場合は、別添「宿泊施設の利用について」に留意してください。

宿泊施設の利用について

1 検温の実施

利用者個人または利用団体において体温計を持参され、朝と就寝前には、検温と健康状態の確認をお願いします。

2 3密の回避

オリエンテーションの実施にあたっては、複数回に分けて行うなど、参加者が密接しないよう配慮してください。

3 入浴時間の調整

入浴時間は、午後5時から午後10時30分までありますので、風呂場が混雑しないよう、各団体において、参加者の入浴時間帯を事前に調整してください。

(例) 20人宿泊の場合：5時～6時→5人、6時～7時→5人、7時～8時→5人、9時以降→5人

4 懇親会の禁止

感染拡大防止のため、懇親会、交流会などはご遠慮ください。

5 参加者への周知

下記について、参加者への周知をお願いします。

(1) アルコール消毒等の励行

入室する際は、こまめな手洗いとアルコール消毒を励行してください。

アルコール消毒液は、宿泊棟入口ほか、2階、3階のエレベーター付近にも設置してあります。

(2) 定期的な換気

定期的に入口のドアや窓を開けて、部屋の換気に努めてください。

(3) 宿泊室の往来自粛

緊急時を除き、相互に宿泊室を行き来する行為は自粛してください。

(4) 飲酒の禁止

感染拡大防止のため、当分の間、施設内での飲酒は禁止します。

(5) その他

談話室、ランドリー、風呂場、エントランス、ラウンジなど、不特定多数が集まる場所では、お互いが密接とならないよう十分に注意してください。

また、大声で会話をしないよう、お互いに注意してください。